

| 項目 | 内容 |
|----------|--|
| 名称 | ジャワナガコショウ、ヒハツ [英]Javanese long pepper、Jawa long pepper [学名]Piper retrofractum Vahl. |
| 概要 | ジャワナガコショウは、中国南部、インドシナ原産の蔓性木本である。果実を乾燥させ、香辛料として使用されてきた。同属のインドナガコショウ (<i>Piper longum</i> L.) をヒハツと呼ぶこともある。 |
| 法規・制度 | ■食薬区分 ・ジャワナガコショウ (ヒハツ) 果実：「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質 (原材料)」に該当する。 |
| 成分の特性・品質 | |
| 主な成分・性質 | ・アミド誘導体 (ヒペロコサリジン、N-(2,4-エイコサジエノイル) ピペリジン、N-(2,14-エイコサジエノイル) ピペリジン、ピペロジオン、ピペルカバミドC) などを含む (102)。 |
| 分析法 | — |

有効性

| | | |
|---|--------------|--|
| ヒ | 循環器・ | 調べた文献の中に見当たらない。 |
| ト | 呼吸器 | |
| で | 消化系・肝臓 | 調べた文献の中に見当たらない。 |
| の | 糖尿病・ | 調べた文献の中に見当たらない。 |
| 評 | 内分泌 | |
| 価 | 生殖・泌尿器 | 調べた文献の中に見当たらない。 |
| | 脳・神経・ 感覚器 | 調べた文献の中に見当たらない。 |
| | 免疫・がん・ 炎症 | 調べた文献の中に見当たらない。 |
| | 骨・筋肉 | 調べた文献の中に見当たらない。 |
| | 発育・成長 | 調べた文献の中に見当たらない。 |
| | 肥満 | 調べた文献の中に見当たらない。 |
| | その他 | <p>RCT：国内</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康な成人女性30名（平均44歳、日本）を対象とした二重盲検クロスオーバー無作為化プラセボ対照試験において、ジャワナガコショウ果実抽出物150 mg/日を摂取させたところ、18℃冷水、1分間の左手冷水負荷試験において、冷却負荷後2分、4分の末梢血流量減少抑制、冷水負荷後8分、10分の皮膚温度の上昇が認められた（2018364232）。 下肢のむくみを自覚している健康な成人女性36名（平均30.6±11.1歳、日本）を対象とした二重盲検クロスオーバー無作為化プラセボ対照試験において、ジャワナガコショウ果実抽出物150 mg（ピペリン類として120μg）を摂取させ、6時間座位を維持させたところ、下肢の浮腫指標（細胞外水分量（ECW）/ 体内水分量（TBW）比、下肢の細胞外液量（ECF）/ 総体液量（TBF）比）の増加抑制が認められた。一方、脛脛の最大周囲径に影響は認められなかった（2021000253）。 |

参考文献

- (22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第1版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳
(30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添2、別添3、一部改正について)
(101) 学名でひく食薬区分リスト 薬事日報社 佐竹元吉 監修
(102) 健康・機能性食品の基原植物事典 中央法規
(2021000253) 薬理と治療. 2020;48(3);401-7.
(2018364232) 薬理と治療. 2018;46(2);219-25.